

日比中だより



TEL(0848)22-6513 FAX(0848)22-2002

URL <http://www.onomichi.ed.jp/hibizaki-j/>

メールアドレス hibizaki-j@onomichi.ed.jp

平成29年2月2日(木)

尾道市立日比崎中学校

立志式

1月28日(土)に「立志式」を行いました。来賓として尾道市教育委員会教育指導課係長 神原雅彦様、日比崎中学校PTA会長 郷坪新次様、尾道市議会議員 荒川京子様にご臨席を賜り、保護者の出席のもと、2年生の代表3名が「志」宣言を行いました。

学校長式辞に続いて、生徒会長 杉田峻輔くんが誓いの言葉を述べ、高田和くん、川崎美空さん、野田結希さんが「志」を宣言しました。

このたびの「立志式」では、「中学二年生が自ら“人生の夢と志”を宣言し、これからの人生をたくましく生き抜こうとする自覚と意欲を高める」機会となりました。

「迷惑にそえる小さな言動」

高田 和

人に迷惑をかけない人…そんな人存在しませんよね。だから人に迷惑をかけない人になるなんていう無理なことはいけません。

ですが人に迷惑をかけた分だけ、それ以上に相手を手助けする。そんな人になれたらいいなと思います。

僕がこのように考えるようになったのは中二になってからです。

道徳の時間に「迷惑とは何ぞ」という話について考えたことがあります。この話の中では保護者に「どのような子供に育ててほしいですか？」とアンケートを採っていました。

その答えに「人に迷惑をかけない人に育ててほしい」が多かった。そう書いてありました。

僕も前まではこの意見をごもつともな事だと思っていました。ですが人に迷惑をかけないことは無理じゃないかな？と考えが若干変わりました。

今の僕の考えは先ほども言った通り、人に迷惑をかけることもあるけどその分以上に相手の事を思いやれる人がいい人だと思っています。

「困った時はお互い様」

この言葉以上ふさわしいものはないと思います。僕は今、陸上部での副部長、生徒会での副会長などみんなを引っ張っていけるように頑張っています。

何にせよ活動していくうちで何かしらは、人に迷惑をかけたり大変な思いをさせてしまうことがありました。でもそんな出来事があったからこそ、腹の中を見せ合って互いに協力もできるし、親身になって相手のことを考えたりもできました。

僕の中では、相手に迷惑をかけることで自分自身を成長させることもできました。このようなことから僕は人に迷惑をかけないことは不可能、それ以上に自分のためになる迷惑を知りました。

自分の未来の姿を想像して思ったことは、「迷惑とは何ぞ」という話に出会わなかったらどうなっていたのかな、ということです。

実際にこの話に出会う前と後で行動が異なりました。

ある日、僕は電車に乗りました。その時は混雑していてどの席にも人が座っていました。

何気ない光景ですが僕の目は自然と優先席に向けられていました。

そこに見るからに元気そうな中高生が座っていたからです。そして優先席の近くには、腰の曲がったおばあさんが立っていました。

それを見た時、「席をゆずってあげないのかな。自分だけがよかったらそれでいいのかな。」と思いました。

こんな出来事を経て話と出会いました。

話と出会ってからしばらくしてまた電車に乗ることがありました。この時はあまり人はいませんが優先席以外はほとんど人が座っていました。

自分の乗車した駅から少し進んだ駅で、高校生らしき人と仲の良さそうな二人の小さな子が乗ってきました。

高校生は真っ先に優先席に座り、それを見た二人の子供も真似するように優先席に座りました。

それを見て僕は悩みました。「優先席について教えてあげるべきか、見て見ぬふりをしようか。」悩んでいた時に授業中に考えたことを思い出しました。

そして勇気を出して声をかけました。

「ここは優先席っていっておじいちゃんとかおばあちゃんとかが座るんよ。だから元気な時は座らんようにしんさいね。今日は人があんまりおらんかったけ良かったけど、次からは気をつけるんよ。」

すると二人の子供は

「うん、わかった。」

と返事をしてくれました。高校生の人には無視されましたが…。

自分が今までただの傍観者であったのに対して話に出会い行動を変えることができました。

自分の望む将来を実現させるために、暇な時には家事を手伝ったり地域のボランティア活動に参加したりなど、何気ないような小さな事から感謝できるようにしたいです。

迷惑をかけることは決して良いことではありません。ですが、「ありがとう。」や「ごめんね。」の一言だけで全然違うし相手の気持ちが少しは楽になると思います。一つの言葉、一つの動き、僅かな差でもいつかは絶対差になります。

僕も人間ですから、何度も言う通り、迷惑をかけずに生きることはできません。

嘘をついてしまったり、相手に不快な思いをさせたり傷つけてしまったり。そんな自分勝手な言動で大切な人の信頼を裏切って傷つけてしまうことがありました。

だからこそ、その人の目に見えない場所でその人のために動き、同じ過ちを繰り返さぬように自分について振り返りました。

最後になりますが、迷惑をかけてしまったらその倍以上に相手を思いやれる大きいようでとても小さい言動。

それをそえられるステキな人に僕はなりたいです。

「患者を第一優先に」

川崎 美空

「出血がとて多くて大変だったけど、もう大丈夫だよ。」

そう言われた時の安心は今でも忘れることはありません。

私が小学五年生の時のことです。その日は一日中雨が降り続いていました。塾から帰ろうと、いつものように母の迎えを待っていました。十分待っても来ず、強い雨と共に不安がどんどん増していきました。その時来たのは、母の車ではなく祖父の車でした。

「遅くなってすまん。今から病院に行くけえすぐ乗りんさい。」

どういう事が全く分かりませんでした。祖父の話によると、母は雨で湿った坂道を自転車で駆け上がりとした時に、バランスを崩し、道路の側の溝に落ちてしまったということでした。すぐに近所の方が見つけてくださり、救急車で病院に運ばれました。どのような状況で、母はどんな状態なのか理解できませんでした。降り続けていた雨よりもはるかに大粒の涙を、母に合うまでに必死に止めました。病室には、頭を包帯で巻かれた母がいました。

写真等、個人情報の掲載をしておりますので、取扱いには注意してください。

その時は意識は戻っていましたが、いつもの母とは全く違った姿で、現実だとは思えませんでした。そんな時に、母の治療を担当して下さった先生が来られて、

「出血がとんでも多くて大変だったけど、もう大丈夫だよ。今日帰れるから、お母さんのお手伝いをしてあげてね。」と言って下さいました。そして、手術はどのようにしたのか、どんな道具を使ったのかなど、詳しく教えていただきました。先生は不安な私を少しでも安心させようとして下さったのだと思います。

そのおかげで、母は大丈夫なのだという確信を持つことができました。家に帰ったら、先生に言われたように家事をちゃんと手伝いました。

母は一ヶ月ほどでいつも通りの状態に完治しました。事故をしたと聞いた時は不安でたまらなかったのですが、先生のおかげで不安は安心へと変わり、母も完治することができました。先生には心から感謝しています。だから今度は私が、色々な人の不安を安心へと変えていくべきだと思いました。

私は、出会った先生のような救急病棟の医師になるという夢を持ちました。夢を叶えるために今勉強を頑張っています。

高等学校は大学への進学率の高い学校に入学します。そして広島大学の医学部で六年間精一杯勉強して、医師への道を広げて行こうと考えています。私にできることは、中学生である今から高等学校に進学するためにひたすら勉強をすることです。他にも、図書館で医学の本を借りて読んだり、医療に関するテレビドラマを見たりして、医学の知識を少しでも身に付けていこうと思います。

私は患者さんのために一生懸命努力することができる医師になりたいと思います。ドラマや本に出てくるように何もかもを全て完璧にこなせる医師にはなれないかもしれませんが、ですが、誰よりも患者さんのことを第一優先に考える医師になります。そして、道で人が倒れていたり、飛行機で急患がでたりするなど、医師を求める状況があれば自信をもって登場します。みんなに信頼されて、不安を安心へと変える事ができる医師としての姿を、私は実現させます。

「為せば成る」

野田 結希

私の将来の夢は、博物館の学芸員になることです。理由は二つあります。一つ目は、歴史が好きで古い物に興味があるからです。昔の人が使っていた道具や古文書などを管理や展示をし、来館者に説明するのが、学芸員の仕事です。昔の人がどんな生活をしていたのかを想像してもらえるように工夫するのは楽しそうだと思います。

二つ目の理由は、去年稲田先生に尾道学の講演をしていただき、尾道の歴史に興味を持ったからです。私は尾道が大好きです。だから尾道が昔はどんな町でどんな歴史をたどってきたのかを調べてみたいと思いました。尾道学の講演を聞いて、尾道はとてすごい場所だと感じ、まだ解明されていない謎もたくさんあると思ったので、それを調べていきたいです。そして調べてわかったことが観光資源になり、これからの尾道の発展に役立てば嬉しいです。

学芸員になるために、今、私に必要なことは、大きく分けて二つあります。一つ目は勉強を頑張ることです。博物館の学芸員は専門職の公務員なので、難しい公務員試験に合格しなければいけません。そのためには大学に行き、たくさん勉強をしないと行けません。今、私は家に帰っても面倒くさくてなかなか勉強ができていません。だから、毎日集中して勉強するようにしないと行けないと思っています。それに学芸員になるには、歴史ばかり勉強していてもだめだと思います。来館者に説明することもあるので、いろんな知識を身に付ける必要があります。得意な教科も苦手な教科も一生懸命勉強し、本をたくさん読み、色々な事を知るのが大切だと思います。これからしっかりと勉強をして大学に進み、多くの事を学びたいです。

二つ目は、何事にも積極的に取り組むことです。私は消極的な性格で、新しいことに挑戦したり、人に話しかけたりすることが苦手です。でも学芸員は来館者に説明したり、調査のために色々な場所を訪れ、話を聞いたりしないと行けません。今の私のままでは学芸員に絶対なれないと思います。だからこれからは、地域の行事に参加したり、色々な場所に行ってみたり、どんどん新しいことに挑戦していきたいです。そして自分から挨拶をしたり話しかけたりしていきたいです。

写真等、個人情報の掲載をしておりますので、取扱いには注意してください。

大人になってもこのままの自分でいたいと思うところもあります。それは、自分が好きなことや興味のある事にはとことん集中して取り組むことができることです。例えば、読書や歴史の勉強は何時間でも続けることができます。この長所をさらに伸ばして、好きではないこと、苦手なことにも集中して取り組めるようになっていきたいです。

私の好きな言葉の一つに「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」があります。これは、「どんなことでもやればできるが、やろうとしなければ決してできない。できないのはそれをやろうとしないからだ。」という意味です。最初から「やらない」「できない」より失敗してもいいからやってみるほうが、絶対にプラスになると 생각합니다。「為せば成る」の精神を常に胸において、どんなことでも積極的に取り組んでいき、尾道の歴史を解明する学芸員になりたいです。

今後の行事予定

日 曜		2月の行事予定	日 曜		3月の行事予定
1	水	生徒専門委員会、女性会あいさつ運動、PTAあいさつ運動1-1女子、SC	1	水	公立高校卒業証書授与式、1・2年学年末テスト(1日目)、女性会あいさつ運動、PTAあいさつ運動1-3女子
2	木	ALT	2	木	1・2年学年末テスト(2日目)
3	金		3	金	1・2年学年末テスト(3日目)
4	土		4	土	
5	日		5	日	
6	月	お弁当の日③	6	月	
7	火	PTA実行委員会	7	火	ALT、PTA実行委員会、選抜Ⅱ
8	水	SC、小笠原先生示範授業	8	水	生徒専門委員会、選抜Ⅱ
9	木	ALT	9	木	
10	金	租税教育	10	金	コサージュづくり19:00
11	土	〈建国記念の日〉	11	土	卒業証書授与式
12	日		12	日	
13	月	ALT	13	月	〈振替休日〉
14	火	修学旅行(2年)	14	火	
15	水	修学旅行(2年)、PTAあいさつ運動1-2女子	15	水	ALT、PTAあいさつ運動本部役員
16	木	修学旅行(2年)	16	木	
17	金	2年生(振休)	17	金	
18	土	おのみち母の会さくら	18	土	
19	日		19	日	
20	月	ALT	20	月	〈春分の日〉
21	火	学校保健委員会13:00(日比小)	21	火	
22	水	SC、薬物乱用防止教室4、5、6	22	水	小学校卒業証書授与式、選抜Ⅲ
23	木	2年生出前授業(5校時)、小中学童下校時巡回	23	木	小中学童下校時巡回
24	金	小学校へ読み語り(1年)	24	金	修了式、離・退任式
25	土		25	土	学年末休業日3/26~3/31
26	日		26	日	
27	月		27	月	
28	火	ALT、参観授業、学級懇談会	28	火	
			29	水	
			30	木	
			31	金	

※「SC」はスクールカウンセラー来校日です。